

## 【情報公開文書】

2025年12月22日作成

Ver.1.1

|          |  |
|----------|--|
| 研究課題名    | 成人市中発症肺炎における予後予測因子の探索<br>—多施設共同前向き観察研究—  |
| 所属（診療科等） | 長崎大学病院 呼吸器内科（第二内科）   |
| 研究責任者    | 岩永 直樹（講師）  |
| 研究機関     | 本研究は長崎大学病院 呼吸器内科（第二内科）を中心に九州内の14施設で実施します。<br>詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「問い合わせ先」までご連絡ください。  |
| 研究期間     | 長崎大学病院長許可日～2027年3月31日  |
| 研究目的と意義  | 市中または医療介護施設などで発症した成人の肺炎患者さんを対象に、何が治療効果やその後の経過と関係しているのかを、血液検査などで調べます。この研究結果を将来の診断や治療、予防にいかしていくことを目的としています。  |
| 研究内容     | <p>●対象となる患者さん<br/>市中または医療介護施設などで発症した20歳以上の肺炎患者さんで、2018年9月10日から2020年11月30日までに長崎大学病院もしくは共同研究施設を受診している方を対象とします。</p> <p>●利用する情報／試料<br/>患者背景、治療内容、治療経過（症状、臨床所見、血液・画像検査所見、ICU入室の有無、治療効果、診断から30日後の生存の有無）。<br/>血液学的検査、血液生化学検査、血液バイオマーカー、胸部X線・CT、微生物学的検査所見（喀痰、尿、血液、鼻咽頭スワブ、気管支鏡検査施行時には気管内採痰・気管支肺胞洗浄液、胸水穿刺または髄液検査施行時には胸水、髄液）。<br/>2019年12月17日より血液バイオマーカーの一つであるペントラキシン3の測定を追加しました。既に研究が終了し、現在通院していない患者さんは保存している血液検体を用います。<br/>本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「問い合わせ」までご連絡ください。</p> <p>●研究の概要・方法<br/>上記の情報を用いて、肺炎の治療効果やその後の経過と関連している事項を解析します。<br/>本研究で得られた情報は症例報告書（紙）に記載し、研究責任者もしくは株式会社IBERICAへ郵送します。血液検体の一部は、株式会社LSIメディエ</p> |

|        |   |
|--------|---|
|        | ンスの担当者が各研究施設を訪問し回収します。いずれも、個人情報が含まれないように、個人情報とは関係のない番号が割り付けられます。  |
| 問い合わせ先 | <p>【研究担当者】</p> <p>氏名：岩永 直樹（医師） 長崎大学病院 呼吸器内科（第二内科）</p> <p>住所：長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号</p> <p>電話：095（819）7273 FAX 095（849）7285</p> <p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）</p> <p>苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616</p> <p>受付時間 : 月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p> |